



連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川 1-5 (こがゆ康弘事務所) ホームページは [こがゆ](http://www.kogayu.net) 検索
 TEL/FAX: 045-366-9381 メール: info@kogayu.net <http://www.kogayu.net>

横浜市政 主要課題の現状と対応策(その2)

空き家

皆さんの自宅の周辺に管理が行き届いていない「空き家」はありませんか？旭区は昭和30年代から40年代にかけて急激に宅地開発が進み、戸建ての住宅団地が数多く存在しています。しかし、子供が家を出てから戻らない、親世代も福祉施設に入ってしまった…などにより「空き家」となって放置された家屋が年々増加しています。

こうした状況を受けて平成27年5月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され、所有者の適正管理の努力規定や、管理不全が原因で周囲に著しい影響を及ぼしている「特定空家」等に対して、行政が「助言」や「指導」「勧告」「命令」「代執行」などの措置が行えることとなりました。

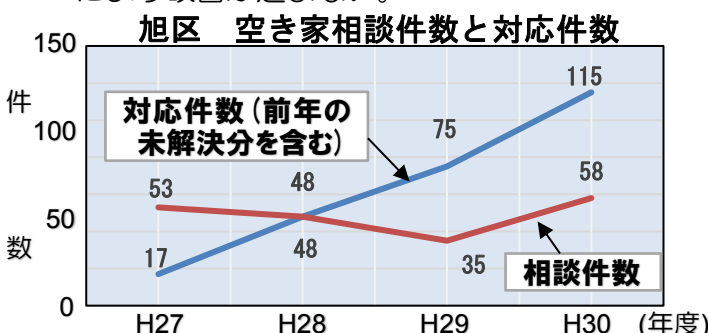
空き家の現状と課題

特別措置法の施行から3年以上が経過していますが、以下の課題があります。

- 所有権の問題で安易に樹木を切ることもできず、また所有者と連絡が取れないケースが多く、周辺住民だけでは対応できない。
- 区役所が周辺の住民から相談を受けてから、現地調査⇒所有者の特定⇒改善指導(複数回)⇒個別指導…など、慎重な対応が必要となるため、環境改善に至るまでに長い年月を要する。
- 「特定空家」の判断基準が厳しいため、周囲に悪影響を及ぼしていても「特定空家」に指定されず、「代執行」ができない。
- 空き家に関する相談の内容によって区役所の担当窓口が異なり「タテ割り」な対応となる上、区役所の担当職員が不足している。(平成30年度の対応件数115件に対してメイン担当1名+αのみ)
- 空き家の所有者が改善の必要性を認識しても専門知識がないため相続問題や経済的事情により改善が進まない。

「特定空家」とは・・・

- ①倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- ②著しく衛生上有害となる恐れのある状態
- ③著しく景観を損なっている状態
- ④その他、周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態



こがゆ康弘が主張する課題への対応策

課題解決のため、今後は以下の対策が必要です。

- 区役所担当部署の増員と相談のワンストップ化
- 周辺環境への悪影響を早期に改善するための指導の強化と「特定空家」の認定をより迅速に行えるしくみ作り。また、所有者の調査・特定などの業務を外部委託することで行政事務の効率化と迅速化。
- 空き家の流通・活用に向けたデータベースづくりと不動産事業者等との連携、地域交流スペースや福祉施設などへの転用に向けた支援メニューの拡充。個人による解体費用の補助制度の創設など。

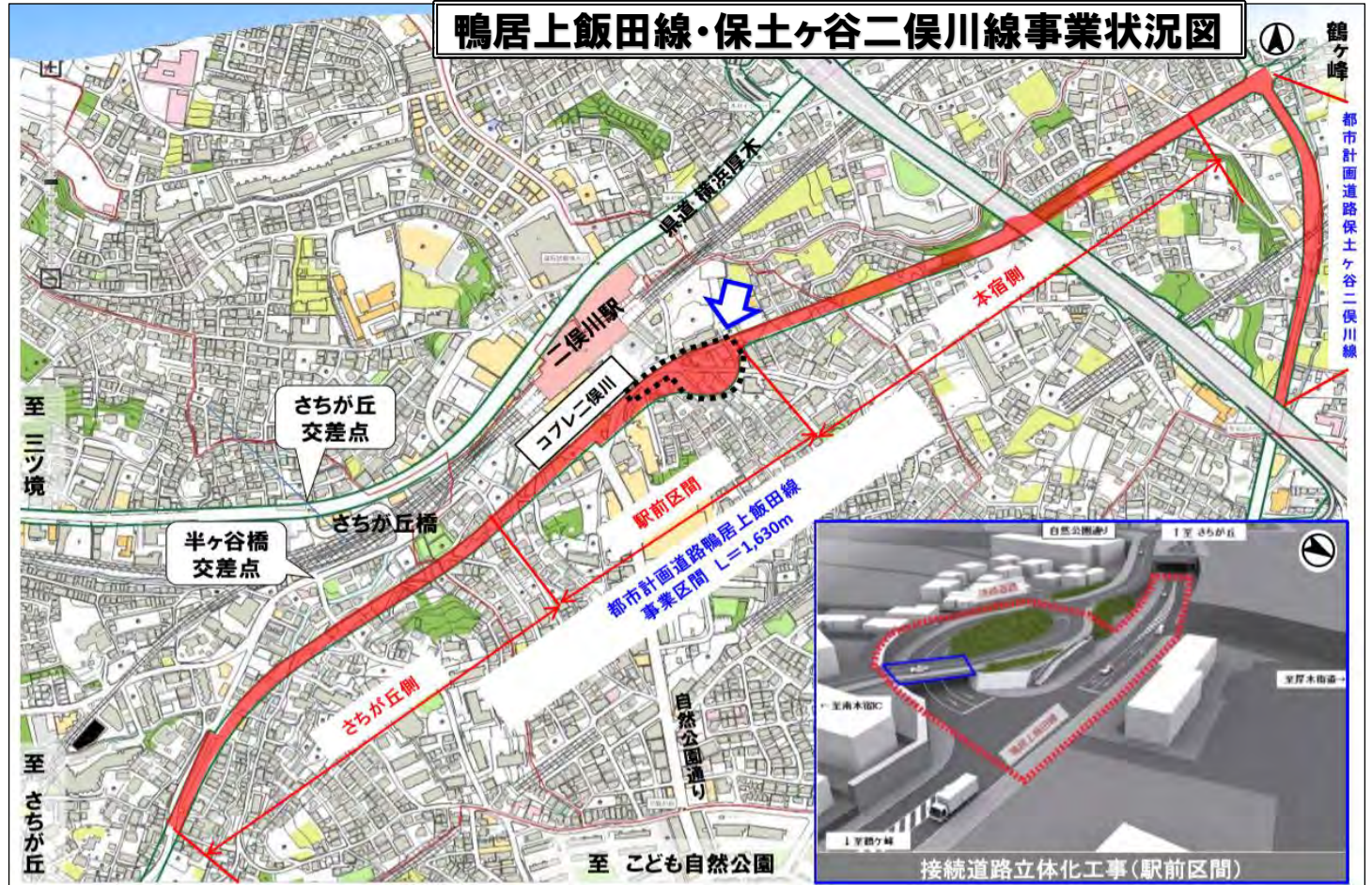
県宅建協会が「空き家なんでも相談会」を開催！3/1(金)、3/28(木)13時～16時: 予約TEL045-633-3035。

<空き家を放置すると・・・>



二俣川駅南側道路(鴨居上飯田線 さちが丘から南本宿まで)の整備について!

鴨居上飯田線は、都筑区池辺町を起点とし、泉区上飯田町を終点とする延長約 13,120mの都市計画道路です。このうち本宿・二俣川地区は、旭区本宿町から二俣川駅前を経てさちが丘に至る地区で、昭和63年から事業を進めています。これまで、二俣川南口の再開発にあわせて駅付近に集中してトンネル工事などを進めてきましたが、再開発ビルがオープンしたにもかかわらず、さちが丘や南本宿方面は工事が進んでいません。ことがゆ康弘はこれまで、議会において幾度となく「さちが丘ー南本宿間の早期接続を!」と訴えてきました。そしてようやく、この区間(下図参照)を平成34年度末までの供用を目指して整備を進めることとなりました。すでに用地買収は全体の98%が完了しており、二俣川駅南側周辺を東西に結ぶ幹線道路の早期開通が望まれています。(平成34年下期には相鉄・東急直通線も開業する予定となっています。)



ことがゆ康弘第1回定例会議案関連質疑(2/8)にて市政を質す!

市会第1回定例会において、現年度議案48件に関して質疑を行いました。主な質問は以下の通りです。(答弁等の詳細は横浜市のHPをご覧ください)

- 地域福祉活動の担い手確保の考え方と第4期地域福祉保健計画の特徴
- 本牧市民プールの休止の理由と再整備に向けた検討状況、市民意見の反映
- 災害援護資金の利率設定の考え方と生活立て直しのための更なる支援策
- すずき野小学校の廃校の経緯と子安小学校の移転についての各種課題
- 鶴見川にかかる末吉橋の架け替え事業に関する整備効果と工期10年の理由

その他、**市民の意見をしっかり反映しました!**



本会議での質問回数(4年間)は議員86人中ベスト10!

横浜市議員 (旭区選出)
ことがゆ康弘 プロフィール

昭和42年鶴見区生まれ。早稲田大学大学院卒業後13年間の民間企業勤務を経て、横浜市議員に。2006年初当選(現在4期目)
【2018年度】
常任委員会：子ども青少年・教育委員会(副委員長)
特別委員会：健康づくり・スポーツ推進
国民民主党神奈川県第6区総支部代表

小さなことでも気軽に
ご相談下さい!
"地域の声"が活動の源です!

facebook

FACE BOOKのウェブから「ことがゆ康弘」で検索

連絡先：〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL/FAX: 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

ことがゆ 検索